

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院(管理型)



労働者健康福祉機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

新潟労災病院開院50周年記念式典式辞

病院長 酒井邦夫

本日は、新潟労災病院開院50周年記念式典にご出席いただき、まことにありがとうございました。ご多忙の中、新潟大学医学部長内山 聖さま、新潟県福祉保健部長石上和男さま、上越市長木浦正幸さまを初めとして、日頃からご指導ご支援賜っている多くの方々にご来駕を賜り、心より感謝申し上げます。

当院は昭和33年6月23日に、小穴 聡初代病院長の下、内科、外科、整形外科の3診療科、病床数112床で診療を開始いたしました。引き続き第2期、第3期工事が行われ、昭和35年6月に当初計画された病床数250床の病院が完成しております。建物は鉄筋2階建てで、全長220メートルあり、中央部のエレベーターと水槽部分が屋上に高くそびえ、あたかも「航空母艦」の観を呈しておりました。当時県下の公的病院で整形外科として100床以上の病床を持っているところは限られておりましたので、労働災害や職業疾患の医療センターとして、大きな役割を果たしております。

その後患者数の増加、診療科の充実に伴い増改築を繰り返し、昭和60年2月には15診療科、385床の総合病院となりました。しかしながら、動線の長い本館建物を中心とした増改築であったために、病院運営の効率が低下し、また患者サービスの低下が問題となりました。そこで、建物の高層化を含めた抜本的な再開発が必要と判断され、「労働福祉事業団」のご指導のもとに、第4代貝沼知男病院長の時代に基本設計が検討され、平成4年度から5年間にわたる大規模な増改築工事が行われ、最新鋭の医療機器が整備された現在の病院が平成9年3月に完成しております。また平成12年には直江津駅南口が完成し、交通の利便性も高まり、周辺環境も整備されました。



また平成16年4月より、特殊法人「労働福祉事業団」は改組され、独立行政法人「労働者健康福祉機構」に移行いたしました。当院は現在、18診療科、361床の急性期病院として、労災病院の政策医療である「勤労者医療」を推進するとともに、上越医療圏の「地域医療」に貢献しております。

勤労者医療の面では、開院以来、労働災害や職業性疾患の診療・研究と働く人の健康管理に力を入れて参りました。最近では時代のニーズに呼応して、アスベスト疾患センター、勤労者医療総合センター等を開設し、勤労者医療の中核病院として活動しております。

また地域医療の面では、地域の中核病院として、上越医療圏における救急医療の一翼を担うとともに、高齢化に伴って必要性の高まっている生活習慣病や脳卒中、がん、骨・関節疾患、消化器・呼吸器・泌尿器・口腔外科疾患等々への専門的対応とリハビリテーション医療を大きな特色としております。また地域医療連携に力を入れ、行政との連携も図りながら、地域完結型医療の実現を目指して努力しております。これらの地道な努力の結果、本年2月には「がん診療連携拠点病院」に、また本年5月には「地域医療支援病院」に指定されております。また本年6月には放射線治療棟の増築工事が完了し、すでに本年4月に赴任している放射線治療専門医を中心に放射線治療の立ち上げに努力しております。来月中には、体幹部定位照射の可能な最新鋭のリニアック装置が稼動する予定です。

当院は、「働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献すること」を理念とし、優秀な人材の確保、職員の教育・研修の充実並びに管理型臨床研修病院として臨床研修の向上に務めるとともに、最新鋭の医療機器を整備し、つねに質の高い医療の提供を心がけております。これからも職員の総力を結集して、患者の皆さまから信頼される病院をめざして、日々心を新たに精進いたす所存であります。

これまで50年間いろいろとお世話になり、まことにありがとうございました。これからも一層のご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申しあげ、式辞といたします。

平成20年7月18日

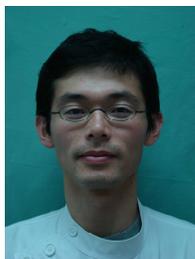
独立行政法人 労働者健康福祉機構
新潟労災病院 院長 酒井 邦夫

(注)上記の式辞は、平成20年7月18日ホテルハイマートにて開催された新潟労災病院開院50周年記念式典において披露させていただいたものです。



よろしくお願いします！（新任医師自己紹介）

内科医師 渡辺 憲 弥



平成 18 年に信州大学を卒業し長岡日赤病院で初期研修、その後新潟大学第二内科に入局し、7月1日より新潟労災勤務となりました。半年と短い間ですができる限りのものを吸収したいと思っています。妙高や火打が望めて海の近い直江津での生活が楽しみです。よろしくお願いします。

内科医師 木村 陽 介



この7月からお世話になっております3年目の木村です。平成18年に新潟大学を卒業後、済生会新潟第二病院での2年間の初期臨床研修を経て、今年の4月に同大学の第二内科に入局しました。内科の中での専門はまだ決まっておりませんが、より多くの症例を経験したいと思っていますので、いつでも声をお掛けください。趣味は小中高でサッカー、大学でバドミントンをしていましたが、最近はお酒を飲むことです。今後とも宜しくお願いいたします。



= 外来診療の変更に関するお知らせ =

循環器内科外来診療の変更について

循環器内科の外来初診につきましては、平成20年8月から完全予約制となります。

つきましては、紹介状をお持ちの場合又は救急の場合以外は、当日の診察はお受けできなくなりますので、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。詳しくは医事課外来係までお問い合わせ下さい。

(025)543-3123 (内線1238番)

君知るや南の国 - マレーシアにおける海外巡回検診

歯科口腔外科部長 武藤 祐一



当院の母体である労働者健康福祉機構では昭和 59 年から開発途上国の中で医療面の不安の多い地域を選定し、現地法人組織（日本人会）の協力を得ながら、海外派遣労働者とその家族の健康診断を行ってきました。本年は前期にアジア、アフリカ、東欧、中期にアジア、中近東、インドネシア、東欧が予定されています。

今回、前期アジアチームの一員として 6/2-13 マレーシアに行ってきましたので、その概要をご報告します。

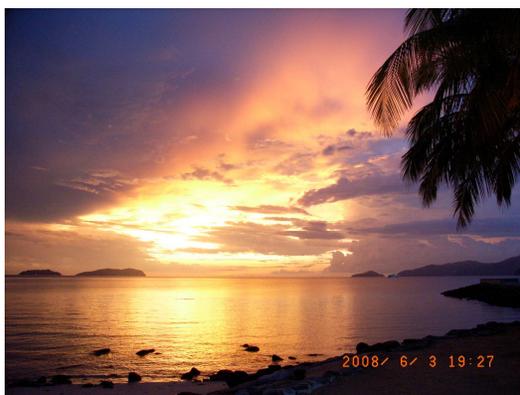
チームは医師 2 名、看護師 1 名、事務 1 名の 4 名からなります。今回は歯科検診のリクエストも多いところから、私は主に口腔の検診を行いました。

マレーシアというと今の若い方にはなじみのうすい地域でしょうが、第二次大戦をご存知の皆様にはマラッカ、ボルネオなどは有名ですし、山崎 朋子の著書からサングカンも有名です。マレー半島とボルネオ島の北部からなり、気候は熱帯雨林気候で、当然ですが、四季はなく、一年中半袖シャツで過ごせます。マハティール前首相は 2020 年に先進国の仲間入りをすべく、奮闘しましたが、まだ道半ばです。先住民、マレー人、華僑、インド人で構成される多民族国家であり、国語はマレー語ではありますが、諸民族がそれぞれの言語を話し、英語が共通言語になっているという日本では想像できないような複雑な国情を有しています。

検診地は東からボルネオ島のコタキナバル、クチン、マレー半島のイポー、ペナンの 4 カ所であり、ほぼマレーシアを縦断します。検診は海外派遣労働者、家族、日本人学校の皆様を対象になります。各地で 50 人、ペナンでは 90 人の検診を行いました。当地では虫さされが多く、特に蚊が媒介するマラリア、デング熱に感染する可能性があります。歯科的にはほぼ日本と同様に 50～60 歳以上の方に重篤な歯周病が多く、学童のう蝕は少ない傾向でした。幼児、学齢期の子供のはえ変わり、矯正治療、う蝕治療に関する相談が大半を占めました。現地在住者は当地の歯科医の日本との治療の違い、言葉の障壁が高く、症状の説明や治療の説明が理解できないことにストレスを感じておられました。



最後に旅行の楽しみに食事がありますが、中華、海鮮料理がとてもおいしく、食事に関しては全く問題なく過ごすことができました。高温多湿の気候ではありますが、同じアジア人であり、居心地がよく、3 か月程度であれば居続けられる感じがしました。実際、派遣された方で余生をこちらで過ごされる方も多いことをお聞きしました。夕陽は新潟もきれいですが、やはり南国の夕陽は格別で、つかの間ではありますが、異国情緒に浸り、当地を後にしました。



コタキナバルの夕陽



クチンにて

看護師募集！

当院では看護師を募集しています。来年3月に学校を卒業される方、Uターンで職をお探しの方、あるいは働く意思をお持ちの方はご連絡ください。勤務条件は、ご相談に応じます。

ボランティア募集！

当院では患者図書室での対応や資料の整理などを手伝ってくださるボランティアの方を募集しています。図書の仕事が未経験の方も大歓迎です。ご応募お待ちしております。



連絡先
電話
FAX
E-mail
担当

新潟労災病院 総務課
025 - 543 - 3123
025 - 544 - 5210
info@niirou.jp
川村



放射線治療科外来開設のご案内

当院ではこの度放射線治療棟が竣工し、リニアック等の高機能放射線治療機器が整備されたことに伴い、下記により放射線治療科外来を開設することになりましたのでご案内いたします。放射線治療の適応と思われる患者さん並びに適応かどうか判断の難しい患者さんについてもご紹介ください。

記

診療開始：平成20年8月25日（月）より

診療日：月曜日～金曜日（毎日）

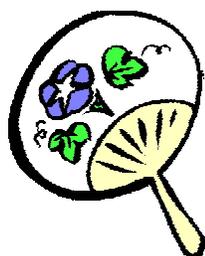
診察室：放射線治療科外来診察室

（放射線治療棟内）

担当医：中野 敬太医師（放射線治療科副部長）

平成20年8月1日

労働者健康福祉機構 新潟労災病院

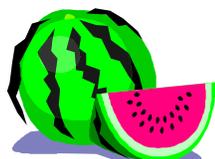


病院内での携帯電話の使用についてのお知らせ

携帯電話の使用については、8月11日から使用禁止エリア以外での使用(マナーモード)が可能となりましたのでお知らせいたします。

なお、使用にあたってはマナーを守り周囲に迷惑がかからないようお願いいたします。

エリア	場所の特徴	具体例	使用方法
使用禁止エリア	医療機器が多数使用される	診察室、手術室、検査室、処置室、透析室、中待合	  携帯電話の電源を切る
使用許可エリア	医療機器が使用されることが少なくマナーが問題となる	多人数病室、栄養指導室、リハ訓練室	  マナーモードにして通話は不可でメールのみ可
	医療機器が使用されることがなく、マナーが多少問題となる	ディルーム、食堂、廊下、待合室、ドック控室、エレベーターホール、個室病室、病棟図書コーナー	  マナーモードにして通話もメールも可



外来食堂・エデンからのお知らせ

エデンでは、病院内食堂ということで、バランスメニュー、低カロリーメニュー、野菜たっぷりメニューなどを提供しています。スタッフには、責任者の永井が栄養士&調理師であり他2名の調理師と合計5名のスタッフで、毎日売店には、おにぎり、惣菜、弁当、麺類など、できたてをリアルタイムで並べているため、お客さまに喜ばれております。

お昼は、エデンー押しのヘルシーメニューが3種類に増えてカロリーに気を付けているお客さまの選択が広がりました。魚、豆腐ハンバーグ、パスタをメインに600カロリー前後、おいしくて出来るだけ手作り、地場食材を活用したメニューづくりをして、尚デザートに40キロカロリーのアイスクリームをつけました。

病院内なので、お客さまの要望、希望などには出来るだけお応えしたく、薄味対応、半分サイズを選択可能や栄養情報などの提供をしています。

ぜひ来院のおりにはご利用くださいませ。お待ちしております。

このたび、新潟県の健康づくり支援店のマーク3個の他に、健康ビジネス連峰三つ星ビジネスモデルに選定されました。(健康ビジネスを目指す事業者の模範となる先導的事例として県が選定)

店長



魚



豆腐ハンバーグ



パスタ(和風)

連携医療機関のご紹介

「当院のちょっとした紹介とちょっとしたお願い」

長谷川医院 院長 長谷川 登

国府4丁目に開業しています長谷川医院です。平成元年から9年ほど上越総合病院にお世話になり、平成9年9月に開業しました。当院は、国道8号線と山麓線の交差する加賀の交差点から歩いて数分のところで、今年で11年目を迎えました。今まで大きな出来事もなく仕事できたのは、患者さん、病院の皆さん、当院職員そして家族のお陰があつてのことと思っています。

医院開業前は、山麓線は工事中でした。道路工事のダンプが土煙を立てて走り回り、当時は何となく砂っぽい所という印象でした。現在は、閑静な住宅街となっています。医院開業と前後して山麓線は開通し、加賀の交差点の隣にはランドマーク的な書店・パチンコ屋・ゲームセンターそして道路を挟んで有名なケーキ屋さんがありました。しかし残念なことに、これらのケーキ屋さんや書店などは昨年閉鎖となってしまいました。現在、その場所は向かいのナルスが移転するため、再び工事のダンプが走り回っています。

さて当院は、開業時に新潟県として最初の「新潟県福祉のまちづくり条例」の適合証をいただきました。院内は全てバリアフリーで車いす対応の作りとなっており、待合室・トイレなどもかなり広めです。

標榜科目は内科・胃腸内科・小児科です。けれども、来れば拒まずで診れるものは診ています。昨年、経鼻内視鏡を導入してからは、ほとんどが鼻からの内視鏡検査となり、口から内視鏡を入れる件数はわずかとなりました。その他一般医院と同じで、一通りの事は出来ると思っています。

開業している場所が直江津ですから、自然と患者さんも周りに住んでいる方が多く、紹介する病院もやはり労災病院と上越総合病院がほとんどです。CTやMRI検査もお願いしていますが、快く引き受けて頂き誠に感謝しております。

今後の希望として、紹介患者さんの症例報告会など、年に1回開催して頂けたなら幸いと思っています。



私たちの職場 放射線部

放射線科は、4月より、放射線診断科、放射線治療科、放射線部の3部門に成りました。院長を筆頭に放射線診断医3名、放射線治療医1名で、放射線部門は12名の放射線技師と看護師2名のスタッフです。

新しく完成したピカピカの治療棟にて、9月から放射線治療を開始し放射線部は益々忙しくなっています。私たちが、患者様と接する機会はレントゲン検査やMRI、RIなどの検査のときだけと、とても少ないように思います。しかし、そのわずかな時間でも、患者様により苦痛が少なく且つ質の良い検査や治療を、少しでも気持ちよく受けていただけるように、それが患者様の笑顔につながっていけばと、私たち放射線部は、より質の高い医療情報の提供をモットーに、一人一人の得意分野の向上を目指しながら日々奮闘しています。



散歩道



独り言

最近夕食後散歩をするようになった。別に目的がある訳でなく、ただ外の空気に触れてみたいだけである。私の住んでいる所は、田園に囲まれたのどかな場所である。農道で車の往来もほとんど無い道である。風の香り、草花の匂い、水の音を聞きながらただブラブラと歩くだけである。四季の匂いを肌で感じる事が出来る幸せな時間である。日中見た風景を思い出したり、幼いころ遊んだ風景を思い出したりするだけである。夜空を見上げて星がよく見えるわけでもない。以前山小屋からみた満天の星を思い出しながら歩くのである。昔はもっと緑の色があったようだし、空気が澄んでいたような気がする。こんな事を言うと年のせいとされるだけである。そんな時間を過ごすことが、私のストレス解消法でもあるようだ。

(F . N)



8月 人間ドック(日帰り)等の予約状況

平成20年7月28日現在

項目	日にち																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
特 定 健 診	×			-	×	×	×	×			-	×	×	×	×			-	×	×
人間ドック(日帰り)	×			-	×	×	×	×			-	×	×	×	×			-	×	×
女 性 専 用 外 来	-			-	-	-	-	-			-	-	-	-	-			-	-	-
睡眠時無呼吸外来	-				-	-	-	-				-	-	-	-				-	-
禁 煙 外 来	-			-		-	-	-			-		-	-	-			-		-

項目	日にち										
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
特 定 健 診		×			-	×					
人間ドック(日帰り)	×	×			-	×	×	×	×		
女 性 専 用 外 来	-	-			-	-	-	-	-		
睡眠時無呼吸外来	-	-				-	-	-	-		
禁 煙 外 来	-	-			-		-	-	-		

予約可能 ×空き無し

* お申込み・お問い合わせ 空き状況等をご確認の上お申し込みください。
 医事課医事係 小松 025-543-3123 内線 1233

* ドック・オプションのご案内

項目	内 容	金額(税込み)
基 本 検 査	診察	視診、触診、打聴診
	身体計測	身長、体重、肥満度、体脂肪、血圧、視力、聴力
	血液学的検査	赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数、血小板数、血液像、血液型(ABO、Rh)初回のみ、TPHA
	血液生化学検査	肝機能(総ビリルビン、GOT、GPT、-GPT、ALP、LDH) 腎機能(BUN、クレアチニン) 脂質(総コレステロール、中性脂肪、HDL-C、LDL-C) 血清蛋白、尿酸、リウマチ反応、CRP、血沈
	肝炎検査	HbsAg、HCV
	糖尿病検査	空腹時血糖、ヘモグロビン A1c
	腫瘍マーカー	CEA、FP
	尿検査	蛋白、糖、潜血反応他
	便検査	潜血反応(2日法)
	胸部X線検査	胸部直接X線写真
	腹部超音波検査	肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓、脾臓
	生理検査	安静時心電図、呼吸機能
	眼科検査	視力検査、細隙燈検査、眼圧検査、眼底写真
耳鼻咽喉科検査	聴力検査	
胃 癌 検 診	胃カメラ(経鼻内視鏡、経口内視鏡の選択が可能) 胃透視	15,000円 10,000円
肺 癌 検 診	CT	9,000円
	喀痰細胞診	3,500円
子 宮 癌 検 診	子宮頸部細胞診・内診(第1・3・5の火曜日のみ)	3,500円
乳 癌 検 診	マンモグラフィ・触診	6,000円
前立腺癌検診	PSA測定	1,800円
骨粗鬆症検診	骨密度測定(エックス線検査による)	3,600円